



<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

<めざす児童像>

- 夢や未来を語るができる児童生徒
- 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
- 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 **チャレンジ目標**

美和東小ABC

A あたりまえのことを
tarimae



B びっくりするくらい
ikkuri

C ちゃんとやる
hanto

安全で有意義な夏休みを

校長 東原 孝

長引くコロナ禍、依然として収まらない感染状況の中、一学期も活動の制限や行事の変更を余儀なくされましたが、児童の皆さんの頑張りと保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のおかげで、無事一学期を終えることができました。ありがとうございました。

いよいよ夏本番。しばらくはコロナ対策に加え、熱中症対策が必要な季節となります。学校では、二学期以降もこまめな水分補給やエアコンの使用、暑さ指数を測定し、屋外の活動を制限するなど熱中症の予防に努めてまいります。

この一学期をふり返ってみると、様々な場面で大きく成長した子どもたちの姿を、たくさん目にすることができました。今年のチャレンジ目標は、上記にあるように（A）あたりまえのことを（B）びっくりするくらい（C）ちゃんとやるです。ご承知のとおり、本校で四月から特に力を入れてきたのがあいさつです。「やまびこあいさつ」や「お先にあいさつ」など、委員会や学級を中心に、学校全体で意識してきました。その結果、朝から校舎内に飛び交うあいさつが、毎朝のあたりまえの光景になってきました。とてもうれしい限りです。ある朝のことです。私が朝の交通指導に出ようとグラウンドを横切り、正門のネットを開けていると、二年生の教室から「校長先生～おはようございます！」と、とても元気な児童の声が聞こえてきました。ふり返ってみると、小さな体を思い切り左右に揺らしながら手を振ってくれる児童の姿がありました。校舎から正門まで100mはあるでしょうか。遠く離れていても「おはよう」の一言を一生懸命伝えてくれたのです。私はうれしくなって、交通安全旗と帽子をカー杯ふり返しながらかその子の思いに応えました。その日一日がとてもさわやかで充実した一日になったことは言うまでもありません。一つの取組を継続して徹底することで、子どもたちの心も確実に成長していくことを実感したところです。

さて、明日から待ちに待った楽しい42日間の夏休みが始まります。この42日間を時間に直すと、42日×24時間＝1008時間。なんと実に1008時間が夏休みの時間となるのです。時間はすべての人に平等に与えられます。ぜひ有意義に過ごしてほしいと思います。終業式では子どもたちには①宿題とお手伝い②早寝・早起き・朝ごはん③事件・事故（交通事故・水難事故）に巻き込まれないなどを話しています。どうぞ有意義な夏休みを！

龍王おどり 令和復活の響き

7月17日（日）、ハーモニーみわで「子ども芸能大会」が開催され、本校の「龍王おどり」が初めて出演を果たしました。昨年11月から、龍王おどり復活プロジェクトを立ちあげ、全校児童で旧坂上小学校が演じた映像を視聴、毎週1回のペースで昼休みの時間に計7回にわたる体験会を行いました。

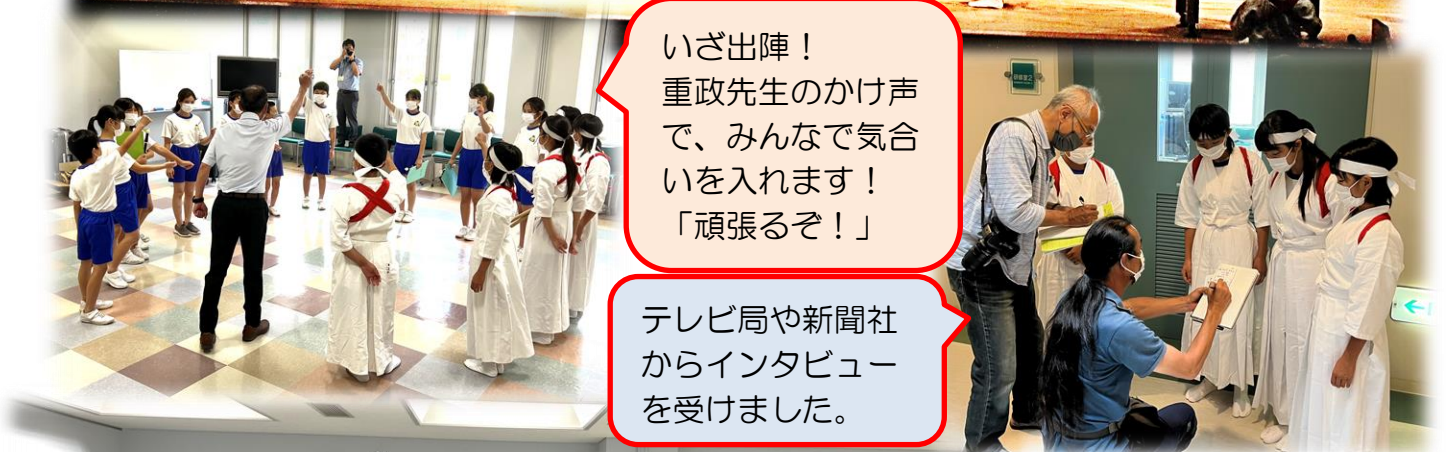
この伝統ある龍王おどりを、今年度から5・6年生のふるさと学習に位置付け、6月からこの日の発表に向けて練習を重ねてきました。当日はみんな緊張していましたが、練習以上のパフォーマンスを発揮し、会場を魅了していました。幕が開くと会場に一瞬どよめきが起こり、演技が終わると会場は大きな拍手に包まれました。

約20年ぶりに復活した龍王おどりのパフォーマンスを繰り広げる5・6年生の勇姿。



いざ出陣！
重政先生のかげ声で、みんなで気合を入れます！
「頑張るぞ！」

テレビ局や新聞社からインタビューを受けました。



演技を終えてホッと一息

お礼

このたび、佐坂に伝わるこの龍王おどりを無事復活させることができました。復活に向けて地域の皆様や保護者の皆様のご協力をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちの堂々とした演技や生き生きと取り組む姿を見て、美和の子どもたちの素晴らしさを改めて実感しました。伝統芸能への取組をさらに続けていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。